

羽ばたけ!羽島っ子 7月号

いちき串木野市立羽島小学校
公式ブログ好評配信中 <http://hashima.synapse-blog.jp/hashimasyo>

答えのない問い

校長 西村 喜一

1学期が終わり、もうすぐ夏休みに入ります。今年の1学期は、新型コロナウイルスに影響され、多くの行事を変更したり臨時休業を実施したりと、例外続きとなりました。保護者の皆様には、夏休み短縮も含め、御理解・御協力をいただき、心から感謝しております。毎日、新型コロナウイルス感染症に関するたくさんのニュースが報道されており、鹿児島でも7月に入ってからの連日感染者が報告されています。いちき串木野市にいつ発生するのか、それともこのまま発生せずに済むのか、学校での対策はどうするかなど、毎日様々な情報を収集し、熟慮断行しているところです。幸いにも県内では、重症化して亡くなった方がなく、ほとんどの方が無症状か軽症なのが、せめてもの救いです。

ところで、みなさんは「18祭(フェス)」というイベントを御存じですか。NHKの主催で、18歳世代(17歳~19歳)の若者が様々な想いを動画で投稿し、選考された動画を見たアーティストが新曲を制作。そして、動画を採用された1000人と共に、パフォーマンス(祭り)を繰り広げるといったイベントです。そのイベントで、2018年に「正解」という曲が発表されました。この曲は、RADWIMPS(ラドウィmps)というバンドの曲です。RADWIMPSのボーカルの野田洋次郎さんは、朝ドラ「エール」で木枯正人という古賀政男さんをモデルにした役で出演している方で、映画「君の名は。」の主題歌「前前世」を作った方です。「正解」の歌詞に、こんなフレーズがあります。『ああ 答えがある問いばかりを教わってきたよ そのせいだろうか 僕たちが知りたかったのは いつも正解など 大人も知らない』

小学校では、今年から新しい学習指導要領が始まり、「主体的・対話的で深い学び」を通して、3つの資質・能力である ①生きて働く知識・技能 ②未知の状況にも対応できる思考力・判断力・表現力等 ③学びに向かう力・人間性等 を育てていくこととなっています。歌詞にある「答えがある問い」とは、先人が見つけ伝えてきた“知識や知恵・技術や技能”だと思われそうですが、それらもただ知っているだけでなく、課題を解決するために、必要に応じて適切に「生きて働かせる知識・技能」でなければなりません。

先日鹿児島教育事務所が開催した「道徳教育研修会」に参加しました。5年生の道徳を参観しましたが、内容は「集団がうまくいくためには何が大切か」という課題でした。子供たちからは、「思いやり」「進んで行く」「相手の気持ちを考える」「優しさ」などが出されました。確かにそうです。しかし、これらを頭では理解していても行動に移せるかは人それぞれ。率先して班長になりたい子もいれば、そうじゃない子もいる。積極的に関わりたい子もいれば、そうじゃない子もいる。そんな中で、どうやれば集団がうまくいくのかを深く考える必要がありました。一人一人がどんな考えなのかを議論し、他人の考え方を理解するというよりみんながどう考えているかを理解し、議論を通してよりよくしていこうとする考えや態度を養っていくことが、大切だと感じました。正解はありません。これは「答えのない問い」です。

最初に話題にした新型コロナウイルスに関するニュースの中でも、様々な専門家や評論家が持論を展開しています。「再度緊急事態宣言を発令し、人々の移動を制限すべきだ」「経済を回復させるためにも、制限等を解除すべきだ」など。どれもそれぞれの立場の意見であり、正解かどうかは分かりません。それらの意見を総合的に判断し、より良い考え方や対応策を模索していかなければならないので、非常に難しい問題です。これも「答えのない問い」。世の中には、「答えのない問い」ばかりです。予測不可能な社会と言われるこの時代に、どんなことにも力強く対応できる子供たちを育成することは、容易ではありませんが、様々な手立てや工夫をしながら、少しずつでも身に付けさせていきたいです。これから夏休みに入ります。自分で課題を見つけ、その解決方法を考え、自分なりの結論を出す自由研究は、まさに「答えのない問い」に対応する術を学ぶとても良い学習方法です。例年より11日短い夏休みですが、ぜひ、いろいろなことにチャレンジして、有意義な夏休みにしてほしいです。

「正解」の曲の締めくくりは、このような歌詞になっています。『制限時間は あなたのこれからの人生 解答用紙は あなたのこれからの人生 答え合わせの時に 私はもういない だから 採点基準は あなたのこれからの人生 ようい はじめ!』 1000人の若者との合唱が、とても素敵な曲です。ぜひ一度聴いてみてください。

学校評価の結果より

1学期に行いました学校評価(児童・保護者アンケート)の結果をお知らせいたします。この結果を受け止め、改善を目指し、2学期からの学校運営に努めていきます。

児童アンケート結果	
良かった項目	達成率%
毎朝、ご飯を食べて学校に行く。	96.4
あいさつがしっかりできる。	93.1
一生けん命掃除に取り組む。	91.3
友達をいじめないで仲良くする。	91.0
食後の歯みがきがしっかりできる。	90.7

保護者アンケート結果	
良かった項目	達成率%
毎朝朝食を摂って学校に行かせている。	96.5
学校は環境整備がなされている。	92.0
学校は活動を家庭や地域によく紹介している。	90.0
子供はいじめなどせず、友達と仲良く過ごしている。	90.0
子供はあいさつがしっかりできている。	88.5

良くなかった項目	
項目	達成率%
毎日の授業でたくさん発表した。	79.8
平日は10時までには寝ていた。	80.6
学校の勉強がよく分かった。	80.7
家庭学習が計画的にできた。	82.8

良くなかった項目	
項目	達成率%
子供は進んで読書に励んでいる。	74.5
子供は学校での学習がよく分かり、学力が向上している。	75.0
子供は家庭学習を決められた時間、毎日している。	77.0
平日はノーゲーム・21時以降のノーメディアに取り組んでいる。	78.1

結果からの分析

- 毎日の朝食、学校の丁寧な対応や情報発信、環境整備がよいことが分かる。
- 家庭での読書の項目は昨年度に引き続き低い項目である。(児童の読書への意識は向上している。)家庭でも本と向き合うための読書指導の具体策が必要である。PTAの共通実践重点項目となっている家読については、保護者がどのように関わればよいのかが分かるように読書指導部を中心に計画する。図書室では子供たちが読みたい本の整備、借りやすい仕組みを準備し、図書室を中心とした読書指導の環境づくりを行う。
- 学力の向上については学校での効果的な学習指導が必要である。学習指導についての研究等を積極的に行いながら、効果的な指導法の確立、教員の授業力向上を図りながら、子供たちの学力向上を目指す。
- 家庭学習の習慣化、睡眠不足が問題となっている児童が見られる。家庭と連携しながら個に応じた指導を続けていく必要がある。

→ 効果的な学習指導の確立、家読への取組、平日ノーゲームを2学期の重点として取り組む。

市教育講演会の御案内

8月27日(木)いちきアクアホールにおいて教育講演会が開催されます。今年度は矢野大和さん(鷹島屋神社宮司、大分観光特使)による「生きる力と人権」という演題で講演が行われます。講師は、ここ10年間、全国各地で毎年400回を超えるユーモア溢れる楽しい講演をされています。

子供たちの健全育成に向けて、だれもが相互に人権を尊重し合い、明るく前向きに楽しく充実した生活を送ることができるようするための見方や考え方、学校・家庭・地域の関わり方等について御講演いただきます。

大変参考になるお話が聞けると思います。是非、参加されてみてください。

小中合同引き渡し訓練



7月11日(土)に小中合同の引き渡し訓練を行いました。原子力発電所に近い羽島小では、不測の事態がおこった場合遠方への避難となります。その際に保護者への児童の引き渡しが速やかにできるように、職員・児童・保護者相互に行動の確認を行いました。迎いの車両についても駐車場等での混乱もなく、しっかりと訓練を実施することができました。御協力ありがとうございました。



マダイの放流体験



7月11日(土)に羽島漁協のご厚意によりマダイの放流をさせていただきました。子供たちは稚魚放流を通して、海や魚に関心をもったり、沿岸漁業の振興や魚いっぱい豊かな故郷の海になればよいと思ったり、自分たちの故郷「羽島」に対する愛着を深める時間になりました。大変貴重な体験をさせていただきました。関係の皆様方、ありがとうございました。



8月の行事

- 6日(金) 市子供サミット
- 21日(金) 出校日
- 30日(日) PTA資源回収・愛校作業

9月の行事

- 1日(火) 始業式、集団下校
- PTA総務委員会(予定)
- 11日(金) 学校参観日、学級PTA
- 12日(土) 土曜授業日(運動会練習)
- 20日(日) 羽島小・中学校合同運動会
- 25日(金) 運動会振替休日